

2022/06/24（金） 鉢伏山（扉鉢泉からピストン）

メンバー：L 辻、非会員 2 名

扉鉢泉に向かう途中のくねくね道は霧でホワイトアウト状態。登山口には車 2 台。造林小屋まではわさび沢沿いに登山道があり、溪谷美を感じながら歩き易い登山道を登る。おおきなオニシダがうっそうと茂る中、クリンソウがあちらこちらに咲いていた。花が上の段まできているので咲き終わりに近い状態と思われる。広葉樹が生い茂る溪谷沿いの登山道は急登もあるが歩き易く、秋は紅葉がきれいだろうなと思わせる。シダの先端はきれいに刈り取られたようになっていて、鹿が柔らかい先端だけ食べたみたいだ。

前鉢伏山までは 3H30 ほど同じような樹林帯の中を登る。この時期にしてはきれいなジコボウ発見。目印をつけ帰りにゲット。前鉢伏山分岐までくるとレンゲツツジのオレンジ色があちこちに現われそのうち大群生となって目の前に広がった。どこもかしこもレンゲツツジ一色。レンゲツツジの生い茂る草原を霧が沸いては消え沸いては流れ、なんとも幻想的な風景だ。幻想的な風景にすっかり魅了され、のんびり写真を撮りながら前鉢伏山に向かう。

車で鉢伏山荘まで名古屋からきたと言う初老の男性 2 人は一眼レフで撮りまくっていた。写真愛好家のおきスポット場所を教えていただき納得。カラマツ林を透かして朝日が昇ってくる瞬間を狙うのだそうだ。写真を撮りながらのんびり景色を堪能。鉢伏山まで散策して 1H30 以上も山頂付近をうろうろとすっかりくつろいでしまった。鉢伏山荘には車が 8 台くらい。楽しんでこの景色が見られるのだから納得。

下りは 2 時間強で一気に下山。途中、長野県消防防災ヘリ墜落現場の道標から合掌。機体だけでなく貴重な人材を失った痛ましい事故だった。

登山口近くにある¥300 の「桧の湯」、岩組されたかけ流しの露天風呂は硫黄の匂いが強いが木々が茂り、風情ある景色が広がっていて雰囲気がとても良かった！（石鹸、シャンプー無し）

【コースタイム】 天気：曇り時々晴れ 山頂はガスが流れていた

鉢伏山登山口 7：35～10：30 前鉢伏山分岐～11：00 前鉢伏山 大休憩 出発 11：45
12：15 鉢伏山～鉢伏山荘 12：40～12：45 前鉢伏山分岐～14：50 鉢伏山登山口

クリンソウ



フタリシズカ







2年前の防災ヘリ墜落慰霊碑



キヌガサソウ



ジコボウ

